

第7回 彦根市都市計画マスタープラン改定委員会

平成28年11月10日（木）に第7回彦根市都市計画マスタープラン改定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（17名中13名出席）
3. 彦根市都市計画マスタープランの改定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・都市計画マスタープラン（全体構想）の（案）
 - ・都市計画マスタープラン（地域別構想）の（案）
 - ・都市計画マスタープラン（実現化の方策）の（案） など
4. 今後の予定 : 都市計画課（事務局）より説明
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 空き家対策やコンパクトシティ化に関しては、取り組んでいかないと都市として生き残っていけないと思うので賛成ではある。しかし、彦根市としてのオリジナリティの必要性を感じて頂かないと失敗してしまうと思う。
- 全体構想に関しては、全体を通してコンパクトシティを推進していく方針が伺えるので実現に期待をしたい。一方で、地域別構想では、開発を抑制する即時的な取り組みを記載することは難しいのだと感じた。
- 市街化調整区域の地区計画は、農業振興にも関連すると認識している。農政部局の十分な理解を頂きながら、地区計画の適用を進めて頂くようお願いしたい。
- 会議の中で「絵に描いた餅で良いのか」とか「もっと夢があると思っていた」という意見もあったが、マスタープランは10年先を見据えて策定しなければならない。様々な意見をお伺いする中で、改めて都市計画は難しいものだと感じた。
- 意見公募（パブリックコメント）は、どこの都市でも同じだが回答数が少ない。苦労して計画を取りまとめたので、より分かりやすくアピールできる方法を検討してほしい。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、改定に向けた取り組みを進めます。